



令和2年3月5日(木)



講演時間 18:30 - 19:30 + 質疑応答 19:30 - 19:50

講演者

中島 直樹先生

九州大学病院

メディカル・インフォメーションセンター

教授/センター長

臨床研究に関する各講座等から少なくとも1名のご出席をお願い申し上げます。

【主な対象】

医師・薬剤師・看護師など臨床研究に関わる者、及び学生

※事務職員など職種は問いません。

全職員・学生参加可能

会場前の講演会受付で記名してからご入場下さい。

2019年度 富山大学附属病院臨床研究管理センター主催 臨床研究推進講演会 5

開会・閉会のあいさつ

臨床研究管理センター 戸邊 一之センター長

司会

医療情報部 教授

蓄積した電子カルテデータを活用した臨床観察研究の展開

事前

不要

会場では、咳エチケットをお守りください。

会場では、講演会受付にてマスクをご用意しておりますので、ご着用ください。新型コロナウイルス対策(2ページ目参照)

富山大学附属病院 2F 臨床講義室 (I)

世界的に診療業務で蓄積したデータを活用したデータ駆動型臨床研究が急激に注目され、AIでも、Real World Data (RWD)の活用が推奨されています。本講演ではデータ駆動型検証のみならず、男性肺癌に対するnivolumab (OPDIVO)の適応拡大を決定した臨床試験でも活用された研究について、症例数を確保し汎化しやすいように複数施設で実施されている。代表的なデータ情報・特定健診等情報データベース「NDB (ナショナルデータベース)」、薬剤副作用の能動的サーベイランス「MET」が挙げられる。このほか、リアルワールドデータの活用性の確保が可能で、結果がすぐに出るという点も、固定した臨床試験とは異なる。多くの視点から特にunmet medical needsを積極的に満たせることが可能であるため臨床試験で実施される症例や薬剤の検討が可能、などが挙げられる。その一方で短所として、データが低い、データが業務システムに設定したものに限定される、アクセスが管理されていない、など、臨床研究には致命的と言えるものが挙げられる。これらの短所を少しでも改善する目的で、本講演では、データ管理手法として、業務システムから二次利用データベースを構築する際のセキュリティの確保、標準化コードへのマッピング技術の活用、データの連携が実現された。また、データベースに存在しない項目の機械学習的推定も実施され、これまでできなかった真の病名(真の病名ではない)から真の病名の推定(ePhenotyping)の研究が進んできた。バイアスに関しては、傾向スコアを用いた疑似RCTやネステッドケースコントロール研究、ケースコントロール研究などの研究デザインで対応することが可能である。本講演ではこれらの現状と、これらを進めるための準備や体制について説明する。



※開催日時が決定次第下記にてご報告します。学内サイボウズガールズHP

杉谷 浩一先生はバス外からご来場の方へ

駐車場ご利用の場合は、会場前の講演会受付にて特別駐車券を配布いたします(先着順)ので、どうぞお気軽にお申し付け下さい。(ご所属・お名前をお伝え下さい)

特別駐車券は「有料」を希望される場合、特別駐車券の発行に「有料<100円>」となります。

※教職員・学生は、「教職員・学生専用駐車場」をご利用願います。

臨床研究管理センター 専用ページ: <http://www.hosp.u-toyama.ac.jp/tiken/research/events.html>

富山大学 病院経営企画課 (臨床研究担当)

076-434-7034

rinken@adm.u-toyama.ac.jp

令和2年3月5日(木)

講演時間 18:30 - 19:30 + 質疑応答 19:30 - 19:50

富山大学附属病院 2F
臨床講義室 (I)



蓄積した電子カルテデータを活用した臨床観察研究の展開

新型コロナウイルスに関する本講演会での対応について

参加者の皆様へお願い

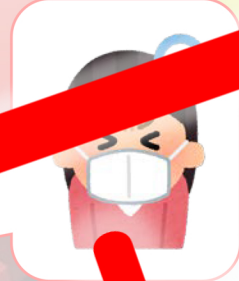
令和2年2月27日

今現在、新型コロナウイルスの影響に因り、日本各地で集会等の参加自粛や開催中止が相次いでおりますが、本講演会は本学の職員・学生を対象としており、また少人数となっておりますので、開催することとなりました。

このような状況下で本講演会にご参加下さいます皆様にはお手数お掛けしますが、下記について可能な限りご対応頂きますようお願い申し上げます。

【感染予防】

- ・通常の感染対策(以下)を徹底してください。
- ・当日お越しの際はなるべく人混みを避け、流水と石けんによる手洗いをした上で会場にお越しください。
- ・会場では、症状の有無に関わらずマスクや口を覆う等の感染防止策を徹底してください。
- ・咳エチケット等も徹底してください。
- ・開催中、講演会受付にて体温測定にご協力をお願いします。
- ・手指消毒等ご自身で実施してください。
- ・発熱・咳等の風邪症状・呼吸器症状がある等体調が悪い場合は、会場内にはスタッフがおりますのでお声がけ頂くか、会場後部ドアより退場頂き、講演会受付までお知らせください。



開催中止

【報告の※開催を見送りとし、来年度開催とする場合は開催日時が決定次第下記にてご報告します。】
・学内サイボウズガールズ
・臨床研究管理センターHP

